

あの日から1745日
...そして明日へ

参加費
無料

ふくしまの今を語ろう

学校法人立命館と福島県は、2013年12月に復興に向けた連携・協力のため、協定を締結いたしました。

協定締結3年目を迎える12月20日、地域・社会に開かれたキャンパスとして2015年度のグッドデザイン賞も受賞した大阪いばらきキャンパスを会場に、風評と風化、二つの風に向き合う現地の今を知り、感じ、考える1日になることを願って「ふくしまの今を語ろう」を開催いたします。

映画「物置のピアノ」鑑賞や復興支援活動を通して見えた「ふくしまの今」を専門家、学生、留学生たちの報告やパネル展示、体験型の企画、そして本と語りを通してお伝えします。

2015年 **12月20日** 日

10:00~16:30

立命館大学大阪いばらきキャンパス
B棟 立命館いばらきフューチャープラザ

ステージ企画

10:00~16:15 / カンファレンスホール (受付 9:30~)

- 10:00~10:10 **主催者あいさつ**
- 10:10~12:50 **映画上映「物置のピアノ」**
橋内裕人プロデューサーの映画トーク
- 13:30~16:00 **みんなで語ろう**
安斎 育郎 (立命館大学名誉教授/安斎科学・平和事務所所長)
野地 誠 (福島県 風評・風化対策監)
西崎 芽衣 (一般社団法人ならはみらい職員)
橋内 裕人 (映画プロデューサー)
学生たちの報告、参加者とのディスカッション
コーディネーター: 山口 洋典 (立命館災害復興支援室副室長)
- 16:00~16:15 **福島県産品が当たる抽選会**



立命館大学名誉教授/安斎科学・平和事務所所長

安斎 育郎

東京大学工学部原子力工学科卒、工学博士。東京大学助手、東京医科大学客員助教授を経て、1986年立命館大学経済学部教授、88年国際関係学部教授、95年より国際平和ミュージアム館長、現在名誉館長。2011年、安斎科学・平和事務所 (ASAP) 開設。著書に『原発事故の理・社会』(新日本出版社)、『Scientific and Social Aspects of Fukushima Nuclear Disaster』(ASAP) など多数。核・原発問題でテレビや新聞に登場。毎月の「福島プロジェクト調査」で、福島市・伊達市・郡山市・南相馬市・本宮市・須賀川市・いわき市・浪江町・川俣町・飯館村などを訪問。



福島県 風評・風化対策監

野地 誠

福島大学経済学部卒業。
2012年4月福島県避難者支援課長、2015年4月から現職。



一般社団法人ならはみらい職員

西崎 芽衣

立命館大学産業社会学部 (休学中)、一般社団法人ならはみらい東京2020エンブレム選考委員。在学中に学生団体「福島ボランティア便 そよ風届け隊」を設立し、福島県楢葉町の仮設住宅にて活動。2015年4月から1年間、一般社団法人ならはみらいに嘱託職員として勤務。

ホール企画

11:00~16:30 / イベントホール3

- **キビタンと遊ぼう**
クイズと体操
- **起き上がり小法師絵付け体験**
- **福島県産食材を使用した試食・試飲コーナー**
- **福島県の復興のあゆみなどのパネル展示**
- **福島県観光紹介**
- **復興支援活動をした学生のブース展示、マミーすいとんの振る舞い**
- **災害復興支援室紹介**



起き上がり小法師



マミーすいとん
元サッカー日本代表監督の
フィリップ・トルシエ氏が
命名した楢葉町の料理



キビタンと
こどもたち

来場者へ
「天のつぶ」
(福島県オリジナル米)を
プレゼント
数に限りがございますので
無くなり次第終了となります。

ライブラリー企画

13:00~16:00 / まちライブラリー@OIC

- **植本セラモニー**
- **福島の語り部さんによる紙芝居**
震災の時の話し、福島の様子を語っていただきます。